

# 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科

医学教育学講座

研究責任者： 花田 賢二

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

**臨床研究名称** 難治性高血圧外来における患者さんの特徴、および予後に与える因子に関する研究

## 研究の目的

日本では高血圧患者さんは4000万人以上と推計されており、高血圧は脳卒中や心筋梗塞などの心血管病の原因となることから、高血圧患者さんの適切な血圧管理を行うことは社会的に極めて重要と考えられます。一方で、高血圧症は症状がないことが多く、治療に至っていない未治療者が多いことが大きな問題であり、また医療機関にて治療が行われている場合でも、ガイドラインで示されている降圧目標値に達していないケースも見られます。

この研究では、通常診療の中で得られるデータを用いて、難治性高血圧症患者さんの塩分摂取量や生活習慣などの患者背景などを明らかにすることによって、高血圧患者さんの将来の健康に貢献することを目的として実施します。

**研究実施期間** 実施許可日 ～ 2031年 12月 31日

**対象となる方** 2025年7月1日から2030年12月31日までに当院循環器内科の難治性高血圧症外来を受診した20歳以上の方

## 利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢や性別、生活習慣、血液/尿検査、エコーや内服薬などについて、標記研究のために利用します。また予後情報を当院のカルテ記録や通院先の医療機関、あるいはご本人、ご家族への電話連絡によって収集します。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません

## 外部への試料・情報の提供

なし。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。

患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

<b>本件連絡先</b>	弘前大学大学院医学研究科医学教育学講座 花田賢二 電話：0172-39-5057
--------------	--